

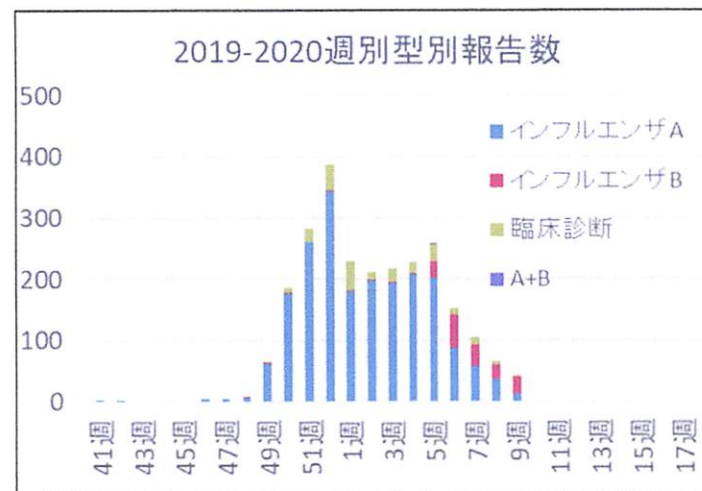
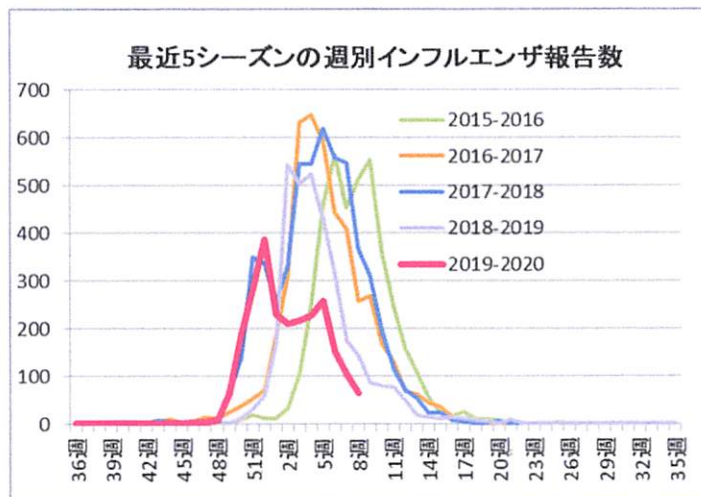
# 週間感染症情報

2020年7-8週 2020年2月10日より2020年2月23日まで

7週 8週

麻疹		
風疹		
水痘(みずぼうそう)	7	2
ムンプス(おたふくかぜ)		
百日咳		
溶連菌感染症	13	11
手足口病	1	
ヘルパンギーナ		1
伝染性紅斑	2	
感染性胃腸炎	80	58
ロタウイルス(再掲)		
便アデノウイルス(再掲)		
突発性発疹	2	4
伝染性膿痂疹(とびひ)		
ヘルペス性口内炎		1
アデノウイルス感染症	1	9
RSウイルス感染症		1
マイコプラズマ感染症		1
ヒトメタニューモウイルス	1	3
インフルエンザ(臨床診断含む)	104	65
インフルエンザA	57	36
インフルエンザB	36	24

遅くなりましたが7-8週の2週間分の報告です。左下のグラフの様に、インフルエンザの報告は52週に387例とピークに達しました。休み明けは心配されたほど増加せず、5週に257例の低いピークとなり、その後は急速に減少しています。3週より、インフルエンザBの報告が増加しています。今までの、インフルエンザの流行状況からは、中学校では部活、小学校では学童、保育園では延長保育や・土曜保育が、異年齢などの集団となり、流行の培地になっています。新型コロナウイルスの感染予防対策として、3月2日より春休みまで幼稚園・小・中学校が休園・休校になります。西中学校区での流行も終息していくと思われます。ただし、学童や、幼稚園の預かり保育、保育園は休園になりません。ウイルスが集団に入り込むと、地域での流行になるリスクは高いと考えます。手洗いや咳エチケット無理をせずに休む等予防対策が重要になります。保護者が休みを取りやすい職場環境を整えることも大切です。水痘は、岡山市内の保育園で流行しています。さらに家族を介して小学生にも感染者が出ています。水痘は、新型コロナウイルス感染症と異なり、ワクチン接種で予防できます。アデノウイルス感染症が増加しています。また、ヒトメタニューモウイルス感染症が散見されるようになりました。



(感染情報については当院のホームページでもご覧になれます。 <http://miyakenaika.com> 変更になりました。)